

調査・研修等計画届出書

令和 7 年 1 月 27 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 池田 信子

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 7 年 1 月 3 0 日から 1 月 3 0 日まで（日帰り）	
調査先・研修名	予算審議特別研修①、予算審議特別研修②	
会場名（会場所在地）	〒601-8585 京都府京都市南区東九条西山王町 1 京都 JA ビル	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	今回受講する講義は、今年度、瀬戸市議会議員研修において、地方財政の仕組み等の講義をいただいた講師であり、瀬戸市での実際の研修内容も大変にわかりやすく、今後の議員の果たすべき役割についても明確な示唆をいただきました。昨今の本市の状況を鑑みましても、少子高齢化、人口減少といった背景に加え、人件費や物価高騰等、自治体経営は益々厳しい現実を向かえる可能性があります。その中で、特に、議会の参画については、「決算重視」「決算から予算」の流れの中における 行政評価を活用しての決算審査、予算審議等の議会審議の活性化について、さらに知見を深めていく必要があると考えます。今回の特別研修で、来年度の当初予算審査、委員会審議、一般質問にも活かしていけるよう受講します。	
議長名の依頼	要 ・ ☐ 不要	依頼先（名称）
同行者名		

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 7 年 2 月 8 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 池田 信子

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。
記

期 日	令和 7 年 1 月 3 0 日から 1 月 3 0 日まで（日帰り）
調査先・研修名	予算審議特別研修①、予算審議特別研修②
会場名（会場所在地）	〒601-8585 京都府京都市南区東九条西山王町 1 京都 JA ビル
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	今回受講する講義は、今年度、瀬戸市議会議員研修において、地方財政の仕組み等の講義をいただいた講師であり、瀬戸市での実際の研修内容も大変にわかりやすく、今後の議員の果たすべき役割についても明確な示唆をいただきました。昨今の本市の状況を鑑みましても、少子高齢化、人口減少といった背景に加え、人件費や物価高騰等、自治体経営は益々厳しい現実を向かえる可能性があります。 その中で、特に、議会の参画については、「決算重視」「決算から予算」の流れの中における 行政評価を活用しての決算審査、予算審議等の議会審議の活性化について、さらに知見を深めていく必要があると考えます。 今回の特別研修で、来年度の当初予算審査、委員会審議、一般質問にも活かしていけるよう受講します。

【予算審議特別研修①】 1月30日 10時から12時30分

【予算審議特別研修②】 1月30日 14時から16時30分

■予算について

- ・予算は「事務事業計画」であり、事務事業全体をみないとわからない。
- ・9、10月までに予算要求する部局に要求することが重要。
(政策議論をする期間)であるため、「予算要求書」を見ていくことが重要。
- ・議会として提言書を提出していくことで、予算に影響を与えていけるよう努めていきたい。それこそが、市民の代表としての役割である。
- ・決算は予算審査のためにあり、「成果に関する報告書」で何が示されているのかと知るためにある。
- ・議会に予算提案権はない。議会はC-A-P-Dのサイクルである。

■決算について

- ・議会としては最も「決算」が大事。
- ・決算で議会として「提言」していくことが最も大事。
- ・成果に関する報告書は首長が作るため、議会の意思を伝えて、やり方も変える努力をやる続けていく。
- ・提言を作る目的で、委員長名で議長に提出。文章になっていることが大事。
- ・次年度予算編成に活かすための提言。機関意思としての提言。
- ・議会より「提言」を提出すると、当局として何らかの結果を出さないといけない。
- ・決算と予算を連動させる姿勢が大事。

■予算決算の質疑のポイント

- ・問題に及んだ現状の確認。
(問題=あるべき姿と現実のギャップ。)なぜ？
- ・課題の明確化、ギャップを埋めるために行政がすべきこと。なぜ？
- ・事業の内容の精査・課題を制度・事務事業に落とし込む手法が適正か。最小限が手法は適切か。仮説を作る。成果の検証が必要。
- ・成果の検証。当局もわからないじゃすまない。議員としてもっと勉強しよう。
- ・「成果と目標」「コスト。成果とは何か」等を質疑していく。
- ・成果に関する報告書で成果がしめされているのか。事業説明資料が必要。

■その他

- ・「事務事業評価個票」全国どの自治体もホームページ等に掲載されている。
- ・職員の負担など、議会が付度することはない。実際の事務量は増えない。

調査先（主な質疑・応答内容） ／ 研修（受講後の感想）

■感想

- ・自分にとっての「主要テーマ」を持つことが大事。
- ・事務事業カードがない場合の質疑の仕方もある。
- ・役割分担。協働作業。議会が求めるようになればいい。
- ・市民にも予算決算について、わかりやすいように市民と一緒に達成していきたい。
- ・財政状況資料集の活用方法。議員が活用しないのはもったいない。
- ・予算、決算審査に活かしていこう。（定員管理調査・部門別（総務省））
- ・C-A-P-Dのサイクルをめざす。
- ・財政用語辞典。事務事業評価。監査意見書、総合戦略等を活用して予算審査を活かしていきたい。

調査・研修の成果・考察
（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

■瀬戸市への反映を提唱

- ・予算決算審査のための資料について、
東広島市の予算決算審査の資料について瀬戸市も真似て作成してほしい。
行政評価書を提出を要求したい。予算決算審査を行っていく上で、予算概要につい
ての改善等を求めたい。

■全国のデータ資料の検証・活用

- ・総務省等が全国自治体の資料を提供している。そうした資料を検証しながら、今後は予算決算審査に望んでいきたい。

■国の予算についての把握

- ・国の求めている政策について調べていくこと。その上で、本市における政策実現を、予算審査や委員会質問、一般質問等を通して努めていきたい。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
7 年 1 月 30 日	中水野	愛環	往復	高蔵寺	6.8	km	460	円		円
	高蔵寺	JR	往復	名古屋	48	km	6,160	円		円
	名古屋	新幹線	往復	京都	295.2	km		円	6,140	円
						km		円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

12,760 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

小計 0 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など 小計 0 円

円

宿泊費 合計

交通費 合計

0 円

12,760 円

申請額合計 (宿泊費+交通費-割引代)
12,760 円